

各位

会 社 名 日本金属株式会社
 代表者名 取締役社長 下川 康志
 (コード: 5491 東証スタンダード)
 問合せ先 財務部長 佐藤 嘉宣
 (TEL 03-5765-8105)

2026 年 3 月期 第 2 四半期 (中間期) 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2025 年 5 月 13 日に「2025 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期 (中間期) の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期 第 2 四半期 (中間期) 連結業績予想と実績との差異 (2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 26,000	百万円 250	百万円 100	百万円 0	円 銭 0.00
実績 (B)	24,294	320	213	214	32.03
増減額 (B - A)	△ 1,705	70	113	214	32.03
増減率 (%)	△ 6.6	28.2	113.2	—	
(ご参考)前期中間期実績 (2025 年 3 月期中間期)	25,792	△ 171	△ 273	△ 357	△ 53.47

2. 2026 年 3 月期 第 2 四半期 (中間期) 個別業績予想と実績との差異 (2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,900	百万円 △ 90	百万円 △ 130	百万円 △ 100	円 銭 △ 14.94
実績 (B)	19,128	△ 69	△ 55	94	14.06
増減額 (B - A)	△ 771	20	74	194	29.00
増減率 (%)	△ 3.9	—	—	—	
(ご参考)前期中間期実績 (2025 年 3 月期中間期)	19,564	△ 549	△ 510	△ 428	△ 63.95

3. 差異の理由

連結、個別業績につきましては、売上高は自動車関連用途製品の販売数量減少などの影響により予想を下回りました。一方で、営業利益は販売価格の是正、事業コストの徹底的な削減及び生産効率や品質改善などの収益改善活動による効果により予想を上回りました。経常利益は収益改善活動に加え、ゴルフ会員権預託金返還益の計上などにより予想を上回る結果となりました。

また、第 3 四半期以降に予定していた固定資産の売却を前倒しで実施したこと等により、中間純利益は予想を大きく上回る結果となりました。

以上